

概要

本市の学童(留守家庭児童会)の利用ニーズが年々高まり、特に長期休業期間において、その需要が一層増加している中、課題に迅速に対応するため、民間の事業者で実施する習い事やフィットネスクラブと連携した放課後・長期休暇中の児童の預かり・居場所づくりに係る実証事業を行うもの。



(令和8年9月末まで寄附募集)

寄附金の使途 【事業費 約166万円】

夏休み期間中に、特に共働き世帯の小学生の居場所を確保するとともに、保護者の継続した就労の支援を図るため、包括連携協定を締結している市内民間事業者による習い事事業を活用した、児童の居場所づくりモデルを実証事業として実施。これにより、急増する留守家庭児童の受入ニーズへの対応を図るとともに、民間施設の活用による新たな運営手法の可能性について検証を行う。

- 実施期間等: 夏期休暇期間、8時～18時半
(お盆除く火曜日・木曜日、全9回)
- 定員: 15名/日



寄附額に応じたPR内容 ～寄附への感謝を込めて、貴社をPRします～

【基本メニュー】 市のHP、SNS(facebook)、広報紙に貴社名を掲載

【50万円～】 感謝状贈呈 + 理事者と対談

市長からのメッセージ

共働き世帯の増加に伴って、本市の学童ニーズは年々高まっております。子育て世帯の支援策の一助として、温かいご支援を何卒よろしくお願い致します。

京田辺市長 上村 崇